

2026 年 1 月 19 日

岡本圭司選手の負傷に関するご報告

日頃より弊連盟の活動にご理解とご支援を賜り、ありがとうございます。

パラスノーボード競技において強化指定を受けている岡本圭司選手が、海外遠征中に負傷いたしましたので、下記の通り、状況をお知らせいたします。

- ◆ 受傷日 2026 年 1 月 17 日（土）
- ◆ 受傷場所 オーストリア チロル州 Kühtai（キュータイ）
- ◆ 受傷発生状況 FIS ワールドカップ バンクドスラローム試合中にコース内で転倒
- ◆ 診察内容 レントゲンおよび CT 検査により、
右手首手関節脱臼、橈尺骨骨折と診断。アームスリングにて固定

- ◆ 今後の対応 1 月 19 日帰国。
医療機関を受診し、医師の指示のもと、ミラノ・コルティナ大会に向けて治療を受け、一日も早い復帰を目指します。

- ◆ 岡本選手コメント
オーストリアで行われている FIS ワールドカップ バンクドスラローム 2 戦目の大会中に、コース上で転倒し、右手関節の脱臼および橈尺骨骨折の怪我を負いました。
大事なタイミングでの負傷となり、悔しさと反省の思いは尽きませんが、まずは帰国し、手術を受けたうえで、一日でも早い競技復帰を目指します。
そして、ミラノ・コルティナに向けて、希望をつなぎたいと考えています。
ここまで支え、応援してくださった皆さまには、ご心配とご迷惑をおかけし、心から申し訳なく思っています。
それでも、残された時間を大切に、チームとともに前を向いて進んでいきたいと思います。
引き続き、温かいご声援をよろしくお願いいたします。

本件に関するお問い合わせ

公益財団法人 日本障害者スキー連盟 事務局（担当：隅野）

電話：03-6229-5429

Mail：info@jps-ski.com